

5年

「世界を笑顔に！ 校歌プロジェクト！」



～東京スクールオブミュージックによる出前授業～

音楽の授業で、楽曲アプリを使った授業を体験しました。そこで出会ったのが「東京スクールオブミュージック」の先生方でした。この出前授業がきっかけとなりのちの「校歌作り」が行われることになっていきました。



～歌を通してSDGsを伝えよう～

今年の活動をどのようにしていきたいか話し合いが行われました。テーマはSDGsを広げていくこと。そして、開校5周年という記念の年に何か歴史に残ることはできないかと考えました。そこで、生まれたアイデアが校歌を作ること。まずは誰に相談したらよいか話し合い、校長先生のもとに向かいました。校長先生からは「世界のみみんなが笑顔になる歌にしてほしい」とお返事をいただきました。

～モンゴルとの交流～

横浜シティネット・国際局の方のご協力でモンゴルの小学校と交流できることが決まりました。世界を笑顔にする歌を作ろうとする子どもたちには、世界のことを知るとてもよい機会となりました。モンゴルとはどんなところなのか、日本と違うところはないか、まずはモンゴルのことをたくさん知ることから始まりました。



～東京スクールオブミュージックへ依頼～

歌作りを進めていく中で、自分たちには難しい部分がたくさんあることに気付いていきました。そんな中、出前授業を行ってくれた東京スクールオブミュージックの方と一緒に活動することができないかと、オンラインで活動の依頼、そして自分たちの思いを伝えました。快く、引き受けていただきました。



～2回のモンゴルとの交流～

1回目は相手を知ること、そして2回目は互いの国の課題を聴き合ったり、自分たちの活動を紹介したりしました。日本のゴミの分別の仕方について興味をもってもらい、紹介することができました。また、モンゴルの小学生に作っている楽曲やどんな歌詞が好きか、どんな歌が好きかなどの話も聞くことができました。



～東京スクールミュージックとの協働～

作詞グループ、作曲グループに分かれ具体的に活動を進めていきました。歌詞チームはどのようなストーリーにして、どのように歌詞をあてはめていくか、作曲チームはどのような曲が聞いている気持ちがいかが、それぞれ考えを出し、何度も話し合いを重ねました。



～みなとみらいを語る会～

みなとみらいを語る会では、保護者や全校の児童に向けて、作曲中の曲や、歌詞を発表し、よりよいものへと意見をいただきました。「どのような思いか」「テーマは何か」を大事に、未来について語り合う姿がたくさん見られました。



～クイーンズスクエア ツリー点灯式2023～
 今年も5年生が代表してツリーの点灯式に参加しました。今年、それぞれが考えるSDGsや、その課題、そして希望する未来について、公開授業を行い、自分たちの考えを多くの方に聞いてもらうことができました。授業の後は盛大にツリーが点灯されました。

～SDGsセミナー～

モンゴルとの交流の成果を横浜アトリウムで行われたSDGsセミナーでオンライン発表しました。自分たちがモンゴルの小学生に伝えたことや、交流を経て感じたことを発表しました。校歌については、SDGsを盛り上げる歌になるといいねと価値付けをされました。



～全校、そして校長先生へ～

いよいよ活動も終盤に差し掛かってきました。もう一度全校の児童からアドバイスをもらい、最後の完成へと向かいました。最後には活動のまとめを校長先生に伝えました。



～いろとりどりの未来～

最後の収録を終え、全校児童に歌を披露することができました。そしてタイトルは「いろとりどりの未来」に決定しました。タイトルも全校児童や先生方にアンケートをとり、決定しました。これから先、この校歌が、みなとみらいだけでなく、もっともっと多くの人に聞いてもらえる歌になることが楽しみです。